

請願審査



「請願」に対する審査は、
 ①参考人・紹介議員への質疑
 ②請願項目の担当部局への質疑
 ③委員間討議の順に行い、採決いたしました。

■京田辺市の子どもの健康と安全を守り、ゆきどいた教育を求める請願
 【賛成少数・不採択】

請願項目

- ①教育支援員の増、図書館司書の全校配置
- ②田辺中・大住中に武道場(第二体育館)を
- ③学校の施設・設備を計画的に改修、充実
- ④学童保育の環境充実、保育時間の延長など
- ⑤中学校でも自校方式給食を
- ⑥放射線量の事前検査など、給食食材の安全確保

参考人・紹介議員に対する質疑

■教育支援員を増員する場合、有資格者であることが前提で考えているのか。
 (参考人) 有資格者が優先されるべきと考えます。
 ■図書館司書の配置効果は何か。
 (参考人) 学習に必要な本を季節や内容に沿ってそろえてくれたり、陳列、紹介をしてくれることで、子どもたちがいつでも利用しやすい図書室になる。

■学校施設の改修とは、具体的にどのようなものか。
 (参考人) 改修には、急を要するものと長期的に行うものがあるが、雨漏りなどは至急対処すべきと考えます。

■学童保育の時間延長は、親目線の意見であって、子どもは望んでいないのでは。
 (紹介議員) 共働きの世帯が増える中、時間延長のニーズは増えている。

■本委員会でも注文弁当を試食したが、美味しかったなせいけないのか。また、給食実現のためには、センター方式でも良いと考えているか。
 (紹介議員) 注文弁当は利用が少ない。美味し、不味いではなく、教育としての給食に位置付けられるのが必要。

■給食にすぎないことで調理後すぐに食べられることで、生活保護世帯は無償で昼食をとれるというメリットもある。センター方式ではなく、小学校と同じ自校方式を望む。
 (参考人) 給食にすぎないことで調理後すぐに食べられることで、生活保護世帯は無償で昼食をとれるというメリットもある。センター方式ではなく、小学校と同じ自校方式を望む。



学校の図書室(三山木小学校)



楽しく過ごす児童(車内留守家庭児童会)

■食材の安全は、地産地消を優先し、仕入れルートを厳選することも可能では。
 (参考人) 京都中央卸売市場での検査は、検体数が少ないとも聞く。事前検査している自治体は、独自の厳しい基準を持っている。

市担当部局に対する質疑

■図書館司書が3校に1人となっている理由は。
 (教育指導課) 国の財政措置以上の配置をしている。今後については、モデル校指定事業の成果を踏まえ、図書活用

の中で適正配置を検討したい。
 ■雨漏りの改善は、早急に行わないのか。
 (学校環境整備課長) 部分改修をしたが解消されなかった根本的な解決が必要となるが大規模な改修には時間も必要

■各校から出されるさまざまな要望には、できる限り対応している。他にも大規模な修繕要望があり、順に対応していきたい。
 (教育部長) 各校から出されるさまざまな要望には、できる限り対応している。他にも大規模な修繕要望があり、順に対応していきたい。

■長期休み期間の学童保育開設時間は、朝7時30分からできないのか。
 (社会教育・スポーツ推進課長) 通常時期の通学時間を考えて、朝8時からとしている。

■注文弁当の利用が少ない理由は、また、学校給食は教育だという認識があるか。
 (教育長) 注文が少ないのは少数派であることや、受け取り時間もつけないなど理由があり、弁当自体に問題があるわけではない。また、学校給食は教育だという認識があるか。
 (教育部長) 給食は食育だという認識はしている。これまでの調査では、保護者と生徒の意向が大きくかけ離れており、検討委員会で多角的に協議していただきたい。

建設経済常任委員会の所管事務調査報告



12/13 京田辺市商工会との意見交換会

中小企業活性化について

総括 ☆商工会の取り組み

- ①商工部会は、「まちゼミ」「まちバル」「ポイントカード事業」「100円商店街」など、活性化に向け取り組んでいる
- ②工業部会は、近隣企業との異業種交流会や、市内企業の設備や技術をデータ化し把握することで、効率よく市内で仕事を回せるよう取り組んでいる
- ③建設部会は、公共投資が少なくなり、仕事量の減少や、人材不足が大きな課題となっており、木造耐震改修の普及活動に取り組んでいる

☆活性化に向けた意見

- ①市内企業のPR施策、災害時の即時対応業者の確保が必要
- ②担い手の育成、確保に繋がる施策が必要
- ③市内企業や商店に配慮した環境整備が必要
- ④市内業者の技術力、販売力を把握し、活用できる発注方法の検討が必要

※詳細は市議会ホームページからご覧いただけます。

用語の解説

臨時財政対策債 (3面1段目)

各地方公共団体に交付される地方交付税は国税のうち一定割合を財源としており、財源不足が生じた場合には国と地方で折半され、地方分を補うために特例として発行される地方債をいう。償還費用は後年度の地方交付税で補てんされる。

ALT (9面左3段目)

日本語で「外国語指導助手」という。学校の外国語

AED (8面左8段目)

日本語で「自動体外式除細動器」という。心臓がけいれんを起こして血液を全身に送れない状態(心室細動)の人の胸に、電極のついたパッドを貼って電気ショックを与え、心臓を正常に戻す医療機器。一般の人でも使用でき、人の集まる場所に設置されている。

ホストタウン (9面左8段目)

2020年の東京オリンピックに向け、スポーツ立国、グローバル化、地域活性化、観光振興等の観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体のこと。

飛地 (10面左4段目)

ある行政区に属しながら、主地域から離れて他の行政区内にある土地。

非構造部材 (10面右8段目)

(主に英語)の授業で教師を補助する外国人。主に国が実施している外国青年招致事業(JETプログラム)により、各地方公共団体に任用されている。

建築物を構成する部材のうち、柱、梁、床などの構造体ではなく、天井材や外壁など、構造体と区分された部材をいう。地震などの災害時に落下するなど、重大な被害が生じることがある。